

| | |
|--------|--|
| 学科名 | デザイン科 |
| コース名 | イラストレーション専攻 |
| 授業科目 | 資格対策講座3 |
| 必選 | 選 |
| 年次 | 3年次 |
| 実施時期 | 通年 |
| 種別 | 講義 |
| 時間数 | 30 |
| 単位数 | 2 |
| 担当教員 | 高井 麻里 |
| 実務経験 | 有 |
| 実務経験職種 | インテリアコーディネーター |
| 授業概要 | デザインに必要な要素である色について学ぶことをベースに色彩検定3級を合格することを目標とする。色彩に関する基礎知識を学び、広く一般的な色彩の実用例を交えながら、色の効用を身につける。 |
| 到達目標 | 色彩に関する知識を実習を交えながら学び、色彩検定3級に合格できる知識を身につける。また、ここで学んだ知識をデザインに活かせるようにしていく。 |
| 授業方法 | テキストに沿って、プリントを使いながら、色の基礎を学んでいく。同時に過去問題を解くことで、実践的な試験対策を行う。 授業では講義を受けながら、テーマに沿った内容をまとめたレジュメの小問を解いていく。講義範囲の復習を兼ねた課題を出す。 |
| 成績評価方法 | 試験・課題 60% 講義後の検定結果も評価に入る 提出物 30% 授業内容の理解度を確認するために実施する 平常点 10% 出席日数・授業に取り組む態度によって評価する |
| 履修上の注意 | 指定されたテキストとカラーカードを準備すること。授業では問題を解くので間違えた問題の復習をしておくこと。授業時数の4分の3以上出席しない者は定期試験を受験することができない。集中して受講のうえ、必ず復習を兼ねて宿題を仕上げて講義に臨むこと。 |
| 教科書・教材 | テキスト及びオリジナルのレジュメ配布。 参考書・カラーカードは事前に準備の事。その他資料等は授業ごとに配布する。 |

| 授業計画 | |
|------|---|
| 第1回 | 【ガイダンス】 デザインにおける色の重要度を理解する |
| 第2回 | 【生活と色】 日常生活で色の理論が応用されている例を理解する |
| 第3回 | 【光と色】 分光分布のグラフについて理解する |
| 第4回 | 【視覚系】 色の見える条件について理解する |
| 第5回 | 【照明】 照明について理解する |
| 第6回 | 【色の表示】 マンセル表式系や色の分類について理解する |
| 第7回 | 【色彩調和】 自然界の色のルールから配色理論を理解する |
| 第8回 | 【配色イメージ】 色の感情効果と三属性について理解する |
| 第9回 | 【ビジュアルデザイン】 PCモニター色とカラー印刷色の基本について理解する |
| 第10回 | 【ファッション・プロダクト】 配色技法をファッションやプロダクトに応用することができる |
| 第11回 | 【インテリア・エクステリア】 配色技法をインテリアやエクステリアに応用することができる |
| 第12回 | 【慣用色名】 色の名前について理解する |
| 第13回 | 【過去問題を解く①】 本番同様に問題を解き合格へ近づける |
| 第14回 | 【過去問題を解く②】 本番同様に問題を解き合格へ近づける |
| 第15回 | 【過去問題を解く③】 本番同様に問題を解き合格へ近づける |